

鳥取県協働提案・連携推進事業補助金(事業実施補助) 審査表(3)

事業名				
項目	視 点	配点	点 数	
1	県と協働・連携して取り組む必要性(効果性)	◆ 県と民間が協働して事業を行うことで、各々が単独で行うよりも効果が高まると認められる内容であるか。 ◆ 県と民間の役割分担について、県に求める内容が明確になっており、相乗効果が期待できる内容であるか。(県が持っているノウハウ、知恵などをもとめているか)	5点×2	
2	発展性・モデル性	◆ 計画の実施段階で、他分野多方面に効果が及ぶと見込まれるか。 ◆ 他の協働・連携事業のモデルとなると認められる内容であるか。	5点×2	
3	テーマ・地域性	◆ テーマが具体的な県政の課題に対応した内容であるか。 ◆ 地域の実情や住民のニーズに即した内容であるか。 ◆ 地域資源や地域の魅力を活用した内容であるか。	5点	
4	公益性	◆ 地域社会に貢献する内容であるか。(特定のものだけでなく、不特定多数の人々の利益に繋がる事業であるか。) ◆ 地域社会・住民によって必要性、重要性が高い内容であるか。	5点	
5	継続性	◆ 本補助金が終了後に、継続、発展可能な事業であるか。 ◆ 継続的に事業を実施することが可能な組織であるか。	5点×2	
6	実現可能性	◆ 事業の実施が確実な事業であるか。 ◆ 事業の実施体制が適切であるか。	5点	
7	費用対効果	◆ 費用に対する効果は妥当か。 ◆ コスト削減の工夫はなされているか。	5点	
8	プレゼンテーション	◆ 事業の内容を時間内にわかりやすく説明できる。 ◆ 事業に対する熱意が感じられる。 ◆ 質問に対する的確な返答ができる。	5点	
【点数基準】				
◆よくできている		5点		
◆まあまあできている		4点		
◆普通		3点		
◆あまりできていない		2点		
◆できていない		1点		
		55点満点		

審査者 :	
評価点	【メモ】
× 2 =	
× 2 =	
× 1 =	
× 1 =	
× 2 =	
× 1 =	
× 1 =	
× 1 =	
合計	0
【総合コメント】	